

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	06	01	104660	地域スポーツ推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		14,668	14,187		-481
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	14,668	14,187		-481

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	～	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標
スポーツの推進に努めます

事業開始の背景・経緯
旧法：スポーツ振興法の規定に基づき、平成12年9月に文部大臣告示としてスポーツ振興計画を策定。その中で生涯スポーツ（現地域スポーツ）社会の実現のため、子どもの体力向上方策や総合型地位委スポーツクラブ設立の全国展開を行ってきた。その後、平成23年8月、スポーツ基本法を制定し、平成24年3月にスポーツ基本計画を新たに策定。平成29年3月第2期基本計画（H29～H33）策定。

事業概要
地域スポーツ推進事業 14,187千円
スポーツ指導員の配置 スポーツ推進委員の配置（市内40名） 地域スポーツ普及員の配置（市内354名：各行政区選出） 早起きマラソンの開催（市内69会場） スポーツ教室、イベント等の開催 ニューススポーツ等の普及 ニューススポーツ交流大会の開催 スノースポーツフェスティバルの開催

担当部署	18650000 生涯学習部 スポーツ振興	担当課長	鈴木 直明
------	-----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
地域スポーツ推進事業 14,187千円 1. スポーツ指導員の配置 2,391千円 報酬 2,061（1名）、共済費 330 ・生涯スポーツの指導実践・市民スポーツ教室の企画、運営 2. スポーツ推進委員の配置 2,424千円 報酬 1,800（45×40名）、旅費 598、需用費 26 ・ニューススポーツ、生涯スポーツの普及、指導・各種スポーツ教室の企画、運営 ・岩手県、東北、全国の研修会への参加 ・各地区（振興センター単位）へのニューススポーツの普及 3. 地域スポーツ普及員の配置 1,285千円 謝礼 1,285（各地区協議会へ地区割り20+会員数割り（1名3千円）335名 ・地域（生涯）スポーツの普及、指導・実践・各地域スポーツ教室の企画、運営 4. 早起きマラソン 2,300千円 謝礼 1,775、需用費 525 ・5月第1週から10月体育の日まで（156日間）、市内69会場にて開催 ・延べ総参加者約129,107人 ・普及月間（5月～6月）、強調月間（7月～8月） ・年間三賞（皆勤、精励、努力賞）の表彰 5. スポーツ教室、イベント等の開催 764千円 ・鉛温泉スキー場イベント 174（スキー場開き、スキー場祭り等） ・子どもチャレンジランキング大会 150 ・市民スノースポーツフェスティバル 220 ・体力測定会 220 6. ニューススポーツ等の普及、ニューススポーツ交流大会の開催 424千円 ・市民ニューススポーツ交流大会 150 ・ニューススポーツ等備品整備 274（スラックライン、スラックラック） 7. その他経費 4,599千円 賞金 1,593（補助員1名、大会作業員、看護師等）、報償費 134、旅費 433、需用費 1,430、 役務費 196（自動車保険料等）、富士大開放委託 25、看板等製作委託料 305、借上料 433、公課費 50

平成31年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	06	01	104670	地域スポーツ支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		23,616	23,546		-70
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	23,616	23,546		-70

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	平成31年度	~	平成31年度
------	-------	------	--------	---	--------

部重点施策における目標
スポーツの推進に努めます

事業開始の背景・経緯
旧法：スポーツ振興法の規定に基づき、平成12年9月に文部大臣告示としてスポーツ振興計画を策定。その中で、生涯スポーツ（現、地域スポーツ）社会の実現のため、子どもの体力の向上方策や総合型地域スポーツクラブ設立の全国展開を行ってきた。その後、平成23年8月、スポーツ基本法を制定し、平成24年3月にスポーツ基本計画、平成29年7月に花巻市スポーツ推進計画を策定。

事業概要
地域スポーツ支援事業 23,546千円
花巻市、石鳥谷町、大迫町、東和町体育協会 地域スポーツ振興事業補助金の交付 （総合型地域スポーツクラブ等活動支援） 花巻市スポーツ少年団本部事業補助金の交付

担当部署	18650000 生涯学習部 スポーツ振興	担当課長	鈴木 直明
------	-----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
地域スポーツ支援事業 23,546千円
1. 地域スポーツ振興事業補助金 23,046千円 事業主体 (一財)花巻市体育協会、石鳥谷町体育協会、大迫町体育協会、東和町体育協会 事業概要 スポーツ大会の開催、各種競技団体への補助(花巻市体育協会)、総合型スポーツ教室の企画、運営(幼児・小学生~高齢者までの生涯スポーツの普及推進、小学生陸上、卓球、体幹トレーニング等) プロ(トップ)スポーツ観戦支援事業補助 事業費内訳 花巻市体育協会 21,546千円、大迫町体育協会 500千円、石鳥谷町体育協会 500千円、東和町体育協会 500千円、 計23,046千円
2. スポーツ少年団本部事業補助金 500千円 事業主体 花巻市スポーツ少年団本部 事業概要 指導者育成を図る(スポーツリーダー養成講習会、指導者講習会への派遣)選手強化、競技の普及を図る(スポーツ少年団大会 野球、ソフトボール等への補助) 事業費 1,894千円(県登録費 1,030千円、事業費 633千円、事務局費231千円等) うち補助対象経費 696千円